

一橋大学政策フォーラム

公開討論会「成長戦略の再検討」

政府は2010年6月18日の閣議決定で『「新成長戦略」について』を決定し、公表した。そこでは「元気な日本」復活のシナリオとして「強い経済」「強い財政」「強い社会保障」の実現にむけて第三の道による建て直しが謳われていました。その間、APECや事業仕分け等を通して、民主党主導の予算編成が行われ、12月現在、来年度予算の最終調整が行われている最中です。本公開討論会では閣議決定から6ヶ月を経て、政府の成長戦略の基本方針を問い直し、何が必要で、そのための政策として何が有効であるかを、一橋大学グローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」に集った論客が各専門分野から切り込みます。

一橋大学公開討論会の伝統としてフロアからの質問に対しても真摯にお答えする時間をとってあります。本討論会を通して、日本経済の成長戦略について考え直す契機としていただければ幸いです。

日時 2010年12月15日(水)14:00-17:00(13:30 受付開始)

場所 如水会館 スターホール

東京都千代田区一ツ橋2-1-1 tel. 03(3261)1101(代)

プログラム

14:00-14:05 開会挨拶 田近栄治

14:05-14:15 「成長戦略の再検討:問題提起」北村行伸(コーディネーター)

14:20-14:40 「成長戦略と日本経済再生の原動力」深尾京司

14:40-15:00 「成長戦略の有効性を問う一産業構造の転換と企業活動の
活性化の視点から」宮川努

15:00-15:20 「成長戦略としての法人税減税」田近栄治

15:20-15:40 「成長戦略と雇用・人材育成政策」川口大司

15:40-16:00 休憩

16:00-16:50 パネルディスカッション 聴衆からの質問に答えて

16:50-16:55 閉会挨拶 深尾京司

参加申込み・問い合わせ先

インターネットによる申込み:2010年12月7日(火)までに下記よりお申込みください。

<http://www.ier.hit-u.ac.jp/seicho/form.html>※定員(200名)になり次第締め切ります。ご了承ください。

問い合わせ先:一橋大学経済研究所GCOE事務室 042-580-8375/8327,seicho@ier.hit-u.ac.jp

パネリスト

深尾 京司(ふかお きょうじ)

1956 年生まれ。現在、一橋大学経済研究所教授。専門は国際経済学・マクロ経済学・経済発展論。東京大学経済学部卒業、東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。一橋大学経済学研究所助教授、イェール大学客員研究員、ボッコーニ大学客員教授、内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官等を経て、現職。

宮川 努(みやがわ つとむ)

現在、学習院大学経済学部教授・副学長。専門はマクロ経済学(生産性分析)、国際マクロ経済学、日本経済論。東京大学経済学部卒業。日本開発銀行、ハーバード大学国際問題研究所客員研究員、イェール大学経済成長センター客員研究員、一橋大学経済研究所助教授を経て現職。博士(経済学)(一橋大学)。

田近 栄治(たぢか えいじ)

東京都生まれ。2010 年 11 月まで一橋大学理事・副学長。同大学院経済学研究科、国際・公共政策大学院教授。専門は財政学。一橋大学経済学部卒業。アジア経済研究所、一橋大学経済学部助教授を経て現職。Ph.D.(ミネソタ大学)。

川口 大司(かわぐち だいじ)

1971 年東京都生まれ。現在、一橋大学大学院経済学研究科准教授。専門は労働経済学。Ph.D.(ミシガン州立大学)。早稲田大学政治経済学部卒業、ミシガン州立大学大学院博士課程修了。大阪大学社会経済研究所、筑波大学社会工学系を経て 2005 年より現職。

コーディネーター

北村 行伸(きたむら ゆきのぶ)

京都府生まれ。現在、一橋大学経済研究所教授。専門は応用計量経済学、マクロ経済学、金融・財政論、公共経済学。D.Phil(オックスフォード大学)。慶應義塾大学経済学部卒業、オックスフォード大学大学院博士課程修了。OECD パリ事務局事務官、日本銀行金融研究所研究員、慶應義塾大学商学部客員助教授、一橋大学経済研究所助教授を経て、2002 年から現職。